



今年度の活動報告

- 1 ノーマイカー運動実施報告
- 2 小学校での出前授業
- 3 家庭におけるストップ温暖化診断
- 4 光市省エネ活動キャンペーン2020の実施



令和2年度の活動を下記のとおり報告します。引き続きご協力をお願いします。

1 ノーマイカー運動の推進

〈1〉会員一斉ノーマイカー運動の実施結果報告

6月18日(木)、県内一斉ノーマイカーデーの10月16日(金)及び12月17日(木)に会員一斉ノーマイカー運動を実施しました。結果は次のとおりです。

	事業所	団体	個人	削減距離	削減効果
6月	4社	0団体	2名	4,950km	1148.4kg-CO ₂
10月	5社	0団体	4名	4,567km	1059.6kg-CO ₂
12月	3社	0団体	3名	6,953km	1613.0kg-CO ₂
合計	12社	0団体	9名	16,470 km	3821.0 kg-CO ₂



※本年度の削減効果(kg-CO₂)は杉の木271本が1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。引き続きノーマイカー運動へのご参加と定期的なご報告をよろしくお願いいたします。

〈2〉市民一斉ノーマイカー運動推進キャンペーン

光市内に路線網を有する公共交通バスの運賃を半額とし、市域全体での温室効果ガス排出量の削減を目指す事業を光市と協働で実施することとしておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため半額券の配布を中止しました。

2 小学校での出前授業

本協議会では市内の小学校を対象に、幼少期から地球温暖化への理解を深めるとともに、その解決に向け行動しようとする意欲を養うために、出前授業を実施しています。

今年度は2校からの申し込みがあり(1校はコロナのため中止)、6月に三井小学校4年生を対象に実施をしました。授業では、主に地球温暖化の仕組みやその問題点、また身近にできる対策などについて質問やクイズを交えながら理解を深めました。子どもたちは、マスクを着用しながらでしたが、一生懸命に話を聞き、意欲的に発表をしていました。授業後の感想には、「自分のできることをやろうと思った」や「CO₂を減らすためにできることをもっと知りたい」などの前向きな意見がありました。今後も子どもたちが環境問題に対する理解を深める場を提供していきます。



3 家庭におけるストップ温暖化診断

協議会では、平成18年度から市内の自治会を対象に、各家庭における温暖化診断を実施しています。

本年度は虹ヶ丘6区自治会(161世帯)を対象に診断を実施しました。右表は過去3年間に県内で実施した診断の平均結果と比較したものです。引き続き、診断を実施する地区を募集しています。詳しくは、事務局までご連絡ください。

	虹ヶ丘6区	県平均
総合	3.7	3.8
冷房	3.4	3.4
暖房	3.5	3.7
給湯・風呂	4.0	4.1
冷蔵庫	3.9	3.9
暮らし・娯楽	4.0	4.0
買い物消費	4.0	4.0
自動車	3.7	3.8



※ 各世帯の取組を5段階(5:よく取り組んでいる~1:取り組めていない)で評価していただいたものの平均値です。

4 光市省エネ活動キャンペーン2020の実施

家庭の電気使用量の削減率を競う「光市省エネ活動キャンペーン2020」を夏季と冬季の2回実施し、実践的な省エネルギー運動を展開しました。今回は夏季102世帯、冬季123世帯が参加し、そのうち夏季73世帯、冬季88世帯から報告があり、削減に成功した家庭は延べ67世帯となりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年に比べ在宅時間が長くなった参加者が多かったことや、冬季においては年末年始の寒波による暖房器具などのエネルギー使用量の増加のため、削減に成功した世帯は少なくなりました。

取組期間中に多様なエコ活動に取り組む企画「エコ活動宣言」では、マイバッグや照明OFF、雑紙回収等の取組が多くあり、特にマイバッグについては、今年度からのレジ袋有料化に伴い、より一層生活に定着していることがうかがえました。

なお、成績上位世帯には順位に応じてマルキュウグループ商品券を贈呈しました。

